

まちの応援マガジン いなわしる

広報 猪苗代

Dec.2012

12

No.626

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan



受章おめでとうございます

24年秋の叙勲・褒章が発表され、本町からは、瑞宝単光章に2人、藍綬褒章に1人が選ばれました。受章された皆さんを紹介します。



淑夫人とともに受章の報告に町役場を訪れた鈴木さん

◆瑞宝単光章

鈴木 榮太郎さん (76歳 廻谷地)

昭和30年に町消防団に入団し、ラッパ隊や訓練分団長などを歴任。38年間にわたり町の予防消防に尽力されました。「大変重みのある賞をいただき光栄に思っている。平成元年の台風13号水害時、殉職した団員の弔いのラッパを指導したことが忘れられない。仲間の後押しや人との絆に恵まれここまで来た。消防活動に一切不満を言わなかった家族にも感謝したい」と話されました。

◆瑞宝単光章

丸山 久夫さん (61歳 名古屋町)

昭和40年、東京消防庁に入り、品川消防署科学中隊長、光が丘消防署指揮担当などを歴任。42年間にわたり都内の防災に尽くされました。「突然のことで思いがけなかったが、大変嬉しく思う。33人の尊い命が失われたホテルニュージャパンの火災現場に出動したことが今でも忘れられない。もっと多くの命を助けることができなかつたかと、悔いが残る」と話されました。



受章の報告に町役場を訪れた丸山さん

◆藍綬褒章

土屋 孝彦さん (58歳 百目貫)

昭和49年、町消防団に入団。平成20年からは団長を務め、地域の予防消防および防災に力を注いでいます。「嬉しい半面、身がひきしめる思い。本年度末で任期満了となるが、町の安心安全のため後進の指導に努めていきたい。平成元年の台風13号水害時、土のう積みなどの作業を夜通し続けたことや、川に流され犠牲になった団員を捜索したことが記憶に残っている」と話されました。



受章の報告に町役場を訪れた土屋さん



Pick Up

今月のイベント

全国各地の桜を植え
復興を応援

健康食品・化粧品製造販売業「イーエイチシー」の「桜みらいプロジェクト」植樹祭は11月4日、びわ湖原森林公園で開かれ、全国各地から寄せられた桜の苗木千本を植樹しました。同社は東日本大震災からの復興を応援しようと、県、町と「企業の森林づくり協定」を締結。同社の取り組みに賛同した全国の24自治体でつくる「全国さくらサミット」が各地の桜を提供して実現したものです。植樹祭には同社社員や県、町の関係者など約230人が参加。開会式では、同社の竹内ゆかり販売促進部長が「未来の世代につながる森になることを願う」とあいさつした後、畠利行県農林水産部長、前後公町長らがあいさつ。引き続き岐阜県高山市から贈られた庄川桜を記念植樹しました。苗木を寄せた道下隆司さんは「庄川桜は夢と希望がある桜。猪苗代で美しく咲くのを楽しみにしています」と期待を寄せました。参加者は、7・6畝の敷地にソメイヨシノやシダレザクラなど全国各地から寄せられた桜の苗木を一本一本丁寧に植樹。作業に当たった社員らは「きれいな花を咲かせてほしい」「桜の名所になってほしい」などと話していました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Dec.2012
12
No.626

今月の表紙



【撮影日】 11月18日

【撮影場所】 鳥見山陸上競技場 (鏡石町)

ふくしま駅伝4区から5区へのリレー。星電選手(流通経済大2年)からタスキを受けた神汰輝選手(東中3年)は高校生たちに負けじと力走。この区間で中学生トップのタイムをたたき出しました。

Contents — 【目次】

- 02 PICK UP
- 03 秋の叙勲・褒章
- 04 自治功労者表彰式・合同表彰式感謝状伝達式
- 06 猪苗代新そばまつり／ふくしま駅伝
- 08 スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO
- 10 まちのわだい
- 12 笑顔でこんにちは／猪苗代そば紀行／保健だより
- 14 学びの泉
- 16 いなわしろタウンページ
- 20 暮らしの情報広場
- 22 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

自治功労者表彰式・合同表彰式感謝状伝達式

受賞おめでとうございます

24年度町自治功労者表彰式は11月3日、町役場で挙行されました。自治、教育、産業、民生の分野で公共の福祉や町政に功労のあった16人を表彰し、その功績をたたえました。

表彰式には受賞者をはじめ町、町議会、関係機関・団体の来賓など約40人が出席しました。

前後公町長が「皆さんのご功績に対し、町民を代表して敬意と感謝を申し上げます。これからも町政発展のため、ご協力をお願いいたします」とあいさつをした後、有功者と功労者に表彰状が贈られました。表彰に続いて、鈴木武喜町議会議長、小楢山善継県議会議員が祝辞を述べました。

受賞者を代表して山田長平さん(62)「名家」が町発展のため、各自その任務を果たすべく誠心誠意努力する」と謝辞を述べました。表彰された皆さんは次のとおりです(敬称略)。

◇有功者表彰

▽町議会議員としての功績(特別表彰) 山田長平▽町議会議員としての功績 後藤公男▽固定資産評価審査委員会委員としての功績 渡部賢一

◇功労者表彰

▽学校医としての功績 六角周▽有害鳥獣駆除員としての功績 佐藤武夫、長澤誠▽区長としての功績 大橋清喜、熊谷博、古川泰一郎▽民生児童委員としての功績 別府紀元、土屋俊雄、越尾弘子、川井正榮、阿部典子、二瓶康子、阿部操

合同表彰式 感謝状伝達式

24年度合同表彰式感謝状伝達式は11月10日、学びいなどで開催され、各種コンクールの受賞者などに表彰状、感謝状が贈られました。表彰された皆さんは次のとおりです(敬称略)。

「ごみ減量化・リサイクル推進ポスター」コンクール入選者

最優秀賞 渡部里胡(千里)
優秀賞 大坂憲裕(長瀬)、大久保智加(千里)、野矢隆史(長瀬)
佳作 岩下知宙(翁島)、小野木滉馬(千里)、佐藤風雅(同)、渡部莉未(猪苗代)、小林楓羽(千里)、柴田芽依(緑)、伊藤睦(猪)



ポスターコンクール最優秀賞
渡部里胡さん(千里)



標語コンクール小学生の部最優秀賞
半谷昂大さん(千里)

「健全な社会環境づくり運動」標語コンクール入選者

【小学生の部】
最優秀賞 半谷昂大(千里)
優秀賞 渡部拓真(長瀬)、松木怜大(同)、北條優衣(千里)
佳作 内海聖(猪苗代)、小楢山魁(同)、大木ゆら(同)

【中学生の部】

最優秀賞 柴田菜摘(東)
優秀賞 渡部花菜子、佐藤美紗、安部睦(すべて東)
佳作 安部一壽也、青木真里奈、日出山愛夏(すべて東)

【高校生の部】
最優秀賞 鈴木柊也(猪苗代)
優秀賞 渡部夏希、大泉真輝、横田裕大(すべて猪苗代)
佳作 小楢山将太、遠藤加央里、宇南山勇(すべて猪苗代)

猪苗代町自治功労者表彰式



前後町長、鈴木議長を中心に受賞した皆さんで記念撮影

高齢者作品展表彰式 が開催されました



最優秀賞を受賞した近藤さん

24年度高齢者作品展表彰式は11月15日、町役場で行われ、受賞者に賞状や記念品が贈られました。表彰された皆さんは次のとおりです(敬称略)。

最優秀賞 近藤美千代

優秀賞(日赤支部長賞) 遠藤みえ子、(町議会議長賞) 佐藤菊枝、(町社会福祉協議会長賞) 神トシ子、(県老人クラブ連合会長賞) 鈴木アイ、(町老人クラブ連合会長賞) 渡部照子
佳作 石川征子、鳥川ミエ子、白井コハジ
努力賞 生駒つる子
特別賞 ハーモニー猪苗代、いなわしろホームデイサービスセンター、グループホーム猪苗代、ケアテル猪苗代西棟

猪苗代の幸に舌鼓

今年で16回目を迎えた「猪苗代新そば祭り」は11月10、11の両日、カメリーナで開かれまし
た。猪苗代手打ちそばの会の名
人たちが打ったそばは、温かい
「祝言そば」と冷たい「ざるそば」
で振る舞われました。
県内外から訪れた4千人以上
の来場者は、▽ひきたて▽打ち
たて▽ゆでたて「3たて」の新
そばに舌鼓を打ちました。
そばだけではなく「天ぷらの
盛り合わせ」やそばがゆなども
振る舞われ、その食材のほとん
どは猪苗代産。来場者は、猪苗
代の幸と猪苗代の元気をその舌
で味わいました。



1_子どもたちもおいしいそばに夢中
2_茨城県から毎年来ているという皆さん
3_「こね」はそばの食感が決まる大事な作業
4_お待ちかねのそばを受け取るお客さん
5_ひきたて、打ちたて、ゆでたてのそば
6_今年も長い行列ができました
7_名人の見事な手さばきに視線がくぎ付け
8_千葉県野田市から駆け付け、楽しい曲を披露してくれたWRPの皆さん



1_表彰式終了後、みんなで記念写真 2_アンカーを務めた五十嵐史朗主将 3_12区影山裕選手 4_3年連続で1区を走った鈴木美姫選手(田村高3年) 5_10区五十嵐修一選手(学法石川高2年)から11区小川あかり選手(猪苗代中2年)にリレー 6_15区小林萌々選手(猪苗代中1年) 7_6区長谷川尚大選手(会津学鳳高1年)から7区古川裕隆選手(会津学鳳中2年)にリレー 8_8区大川原一彰選手(東中3年)から9区増子風鈴選手(猪苗代中2年)にリレー

チームワークで町の部4位入賞

第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競争大会(ふくしま駅伝)は11月18日、白河市総合運動公園陸上競技場から福島県庁までの16区間、96・5キロのコースで開かれました。
レースでは、選手一人一人が力を発揮し、チームワークで町の部4位入賞、総合16位という成績を上げました。
全力を出し切り、タスキをつないだ選手たちの頑張りは、町民に元氣と勇氣を与えました。
18年ぶりに出場し、チームをけん引した最年長の金丸哲選手は「満足のいく走りができた。来年もまた出場できるように頑張りたい」と意欲を見せました。
きょうだいで出場した小川広あかり両選手は「2人で出場できてうれしい。来年もまた出られるように頑張りたい」と話していました。



Elementary school & junior high school



野口英世博士の生誕を祝う

本町出身の世界的医学者、野口英世博士の誕生を祝う第136回誕生祭は11月9日、野口英世記念館至誠館で開かれました。誕生祭では、野口家の菩提寺である長照寺の楠俊道住職の読教、関係者らの献花に続いて、翁島小学校の4年生が唱歌「野口英世」を披露。約70人の出席者が博士の功績をたたえました。八子弥寿男館長は「今後も博士の顕彰に努めていくので、皆さんの協力をお願いしたい」とあいさつ、土屋重憲教育長、鈴木武喜町議会議長が祝辞を述べました。

誕生祭に続き、野口英世博士顕彰行事の作文コンクール・少年科学賞授賞式が開催され、受賞した小中学生を表彰しました。受賞者を代表して長瀬小学校4年の赤井海人さん、猪苗代中学校2年の安部駿人さんが作文を朗読、会場は大きな拍手に包まれました。



写真上 唱歌「野口英世」を元気に歌う翁島小学校の4年生たち
写真下 原稿を見ずに、堂々と作文を朗読する安部さん。発表が終わると、会場からは大きな拍手が送られました

Elementary school



長瀬小が東北大会にW出場

長瀬小学校マーチングバンドの代表児童らは11月6日、町役場を訪れ、大会の結果を報告しました。同校は、第31回全日本小学生バンドフェスティバル東北大会(10月28日、青森市)で銀賞、第41回マーチングバンド・パトントワーリング東北大会(11月3日、宮城県利府町)で優秀賞を受賞。バンドマスターの柳沼駿介さんと副バンドマスターの渡部雄大さんは「今までで最高の演奏ができた。後輩も頑張ってもらいたい」と感想を述べました。江尻陽子校長とマーチング主任の小椋千恵子教諭は「児童たちは、マーチングを通して協力することや努力することの大切さを学んだ。今後の人生に生かしてってもらいたい」と話しました。

11月22日、カメリーナで開催された同バンドの発表会と移杖式では、会場に詰めかけた保護者や地元の皆さんの前で見事な演奏を披露しました。



写真上 東北大会で見事な演奏を披露した児童たち
写真下 東北大会出場の結果に町役場を訪れた時の様子。左から江尻校長、前後町長、柳沼さん、渡部さん、小椋教諭、土屋教育長

スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO



一生懸命な姿に大きな拍手

町内の保育所や幼稚園では、次々と保育発表会が開かれています。さくらこども園の保育発表会は12月1日、同園で開かれ、園児105人が日頃の練習の成果を披露しました。

白虎隊の剣舞やリズム体操、音楽劇など15演目を披露。子どもたちの一生懸命な姿、かわいらしい姿に、会場を埋めつくした保護者から大きな拍手や歓声を送られました。



写真上 ひよこ組の「きいろいはねのみつばちさん」。かわいい姿に会場は大盛り上がり
写真左 さくら組による音楽劇「どうぞのいす」
写真右 うさぎ組の「サンタクローズがやってくる」



合格目指し粘り強く頑張れ

J A あいづから町内3中学校の3年生へ「合格祈願米」を贈る贈呈式は11月27日、町役場で開催されました。

この米は、会津若松市神指町の水田に会津若松市立第六中学校の生徒約100人が手植えをし、収穫後は会津美里町の文殊院清龍寺で祈祷をしたコシヒカリ。J A あいづの五十嵐孝夫代表理事組合長は「米を中心とした食事をしっかり取って、健康に気を付けて頑張ってください」と生徒らを激励、各校の代表と校長などに人数分の米を手渡しました。

前後公町長、土屋重憲教育長も「受験は、米と同じで粘りが大事。ごはんをしっかりと食べて、健康に注意して頑張ってください」と生徒を励ました。

生徒を代表して猪苗代中学校の吉川大さんが「期待に応えられるよう、しっかりと勉学に励みます」とお礼と決意の言葉を述べました。



写真上 五十嵐代表理事組合長から合格祈願米を受け取る(右から)猪苗代中の吉川大さん、吾妻中の五十嵐翔月さん、東中の土屋早紀さん
写真下 お礼と決意の言葉を述べた吉川さん

Junior high school



風評被害に悩む本町を応援

日刊スポーツで本町が紹介される



役場を訪れた金子さん。応援ありがとうございます

スポーツ新聞「日刊スポーツ」の営業マンが自転車で全国各地を巡り、街の元気を伝える「ニッポンの元気探し隊!」。このコーナーを担当する金子眞仁さんがこのほど本町を訪れました。

11月22日には、自転車で町役場を訪問。町のイベントや観光情報などについて情報を収集した後、風評被害に悩む町内の民宿の取材に向かいました。この内容は、11月26日の東京版、東北版の同コーナーに掲載されました。金子さんのお母さんは、下館出身とのこと。「猪苗代は観光資源が数多くある、本当にすてきな街。皆さん、ぜひ猪苗代へ!」と応援していただきました。インターネットでも見られます <http://japan47.nex.nikkansports.com/>

細菌などの優れた研究を表彰

本町で初の野口英世医学賞授賞式



表彰を受ける岡村氏とはるみ夫人

細菌やウイルスに関する優れた研究を表彰する野口英世記念医学賞の授賞式は11月10日、学びいなで行われ、兵庫医科大学腫瘍免疫制御学特任教授の岡村春樹氏と同大学長で免疫学・医動物学教授の中西憲司氏の功績をたたえました。博士生誕の地である本町での開催は、55回目にして初めてのことです。

両氏の研究は「インターロイキン-18(IL-18)の発見とその生体防御における役割」で、難病の原因解明と治療法の確立に貢献する独創的な研究として評価されました。授賞式では受賞者による記念講演も行われ、研究の成果が披露されました。

住警器の早期設置を訴える

消防署員らが街頭啓発活動を実施



買い物客にチラシなどを手渡す消防団幹部ら

会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部と猪苗代消防署の街頭啓発活動は11月9日、ヨークベニマル猪苗代店で実施されました。活動には消防署員の他、町消防団幹部、町婦人消防隊、纏の会などから15人が参加。買い物客に防火を呼び掛けるチラシやティッシュなどを配り、火災予防と住宅用火災警報器の設置を呼びかけました。

署員らは「本町の住警器設置率はまだまだ低い。自分の命は自分で守るという意識を持ち、早期に設置してほしい」と真剣な表情で呼び掛けました。

復興を願って猪苗代を疾走

猪苗代湖ハーフマラソンを開催



写真上 親子の部(2歳)のゴール前でデッドヒートを繰り広げる渡部誠さん・峻太さん親子(右・四ツ谷)と鈴木元一さん・有人さん親子(左・八千代)。渡部さん親子は3位で2年連続の入賞、鈴木さん親子は4位入賞を果たしました

写真下 中学生男子の部(5歳)で優勝した東中3年の神汰輝さん。中学生の部では男女とも、ふくしま駅伝のメンバーや猪苗代中特別バドミントン部の部員らの活躍が目立ちました



カメラナをスタートしたハーフマラソンの参加者ら

猪苗代湖や磐梯山を望むコースを走る「猪苗代湖ハーフマラソン2012」は10月21日、町総合体育館カメラナをスタート、ゴールで開催されました。レースはハーフマラソンを中心とした計13部門で争われ、出場した約2000人のランナーが秋の猪苗代路を力強く駆け抜けました。

東日本大震災からの復興などを目的に開催されたこの大会には、ゲストランナーとして北京オリンピック男子マラソン代表の佐藤敦之選手が参加。沿道からは大きな声援が送られました。レース後のインタビューで佐藤選手は「『福島を盛り上げてくれてありがとう』『帰って来てくれてありがとう』という励ましに涙がこみ上げました。復興に向けてみんなで頑張っていきましょう」と話しました。

兼載ゆかりの地などを巡る

栃木県那須町の皆さんが本町訪問



土津神社奥の院の前で記念撮影

栃木県那須町の芦野地区地域づくり委員会のメンバーは11月10日、本町を訪れ、猪苗代兼載ゆかりの地などを巡りました。

兼載が同地区で晩年を過ごしたことから、同委員会では兼載の記念事業を展開。事業の一環として研修に訪れたものです。

同委員会の委員ら32人は、猪苗代の偉人を考える会(江花俊和会長)の案内のもと、小平瀧天満宮や兼載の記念碑などを訪問。新そばまつりでの昼食後、土津神社などを見学しました。

江花会長は「兼載を通して、お互いの地域活性化のため、今後さらに交流を深めていきたい」と話しました。

認知症対策から始める町づくり



10月に開催した認知症講演会の様子。講師が認知症の人との接し方、認知症の症状や予防法などについて、ユーモアを交えながら説明。約200人の参加者が熱心に聞き入りました。講演に引き続き、みちのくボンガーズが認知症介護をテーマにしたコントを披露すると、会場は笑いに包まれました。

今年もあつという間に師走。そう感じている人はきつと多いのではないのでしょうか。子どもたちは1年ずつ成長していきますが、「年を取ると1年ごとに体の衰えを実感する」という声も聞こえてきます。体は徐々に老いていって、精神(心)は日々成長しているのが人間です。「若者には負けていないぞ!」という気持ちで毎日を過ごしていたら、きつと楽しみも今より増えるかもしれません。

先日、ある新聞に、認知症と診断された親やその疑いがある親を持つ人のうち、症状に気付いてから医師など専門家に相談するまでの時間が1年以上という人の割合が、30・8%に上るという調査結果が載っていました。(対象:65歳以上の親がいる全国の20代以上の男女計9400人 エーザイ調べ) ちよつとした「もの忘れ」なのか「認知症」なのかは初期には判断しづらい部分もあります。ましてや自分の親なら信じたくないという思い

があるのも当然です。経過を見る時間も必要ですし、慎重に医療機関等を選ぶことも大切です。そして何より、親が認知症になった時、どこでどのように過ごしてもらうかを考えなくてはなりません。だんだん考えなければと思つても、その時にならないと真剣に考えられないというのが現実ではないでしょうか。そこで皆さんに知っておいてほしいことは、困った時にどうするか、どこに相談するかということなんです。町では「認知症になつても安心して暮らしていける町」を目指して、さまざまな取り組みを行っています。例えば

- 認知症講演会(年1回開催、24年度は終了)
 - 認知症サポーター養成講座(本年度第1回目終了、2回目開催予定あり)
 - 認知症学習会(本年度第1回目終了)
 - 認知症の家族を持つ家族会(第2回目は次の日程で行います)
- ▽日時 12月20日(木)

▼問い合わせ先
保健福祉課 高齢者福祉業務
☎(62)21115
町地域包括支援センター
☎(72)1530

午前10時~正午
▽場所 体験交流館学びいな研修室A、B
▽対象者 認知症の家族を介護している人ならどなたでも
▽申し込み 参加を希望する人は、電話で申し込んでください。
保健福祉課 高齢者福祉業務
☎(62)21115

まだまだ取り組み始めたことばかりで、知名度も高くはありません。しかし、いざ困ったとき、相談したいときに、少しでもお役に立つことができればという思いで事業に取り組んでいます。この取り組みに興味がある、賛同するという人は、積極的に参加もしくは意見を聞かせてください。
みんなで、安心して暮らしていける猪苗代町を作っていきます。



大好きなパパ、ママと笑顔でポーズ

「明るく、元気にのびのびと育ててほしいですね」
パパとママは玲歩ちゃんをやさしく見つめながら話します。

宗像 玲歩 ちゃん

平成23年10月生まれ
~四ツ谷
秀一さん・信江さん夫婦の長女

最近、たつちができるようになった玲歩ちゃん。食べ物もいろいろ食べられるようになりました。うどんや魚などが好きな玲歩ちゃんですが、一番の好物は、ぶどうのアイス。「私が食べていると、すごい勢いで寄ってきます。最後の一口は自分が食べたように、食べられると怒るんです」とパパの秀一さんは笑います。

「パパが休みの時は、3人で出掛けることが多いですね。お出掛けが大好きで、家から出たとたんにニコニコしています」と話すのは、ママの信江さん。人見知りしないという玲歩ちゃんは、行く先々で愛嬌を振りまいているのだとか。そんな玲歩ちゃんの笑顔に、つられて、会う人みんなが笑顔になります。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(62)21111

猪苗代そば紀行

Inawashiro soba travelogue

野口英世記念館の近くにある「三城」は、元洋食シェフの店主、野口さんが作るこだわりのそばと料理がおいしいと評判のお店です。「格別の歯ごたえと香り」と評判を呼ぶ十割そばには、福島県オリジナルの新品種「会津のかおり」を使用。玄そばを3種類に挽き分け、粉の状態や色具合を見極めて、野口さんが独自にブレンドしています。

つゆは本節のきいた、やや辛口でキレのある味。温かいつゆは、奥深くやさしい味わいです。

おすすめは「会津地鶏丼合膳(1100円)」。和風たれで焼いた地鶏に半熟卵を添えた丼ぶり。とそばのセットです。名物の「振る舞い板そば(980円)」は2人半前のボリューム。別売りのつけ汁は、地鶏汁、鴨汁、てん汁、もり汁の4種類から選べます。

営業時間
午前8時30分~午後5時30分
定休日 無休
☎(65)2828

旅食房 三城 (店主 野口 正敏さん)



「粗挽きそば、一番粉そば(数量限定)を始めましたので、ぜひご賞味ください」と店主の野口さん(右)

おすすめの会津地鶏丼合膳(手前)と振る舞い板そば(奥)



編み物教室の参加者募集

古川和子さん(松橋)が講師を務める編み物教室が開催されます。あなたの手元に、編みかけのものや編み方が分からなくなってしまったものはありませんか?全員が同じ作品を作るのではなく、一人一人の作品に合わせた指導をしますので、初心者の方も気軽に参加してください。受講を希望する人、内容を知りたい人は下記まで問い合わせてください。

- 期日: 25年1月16日(水)、23日(水)、30日(水)、2月6日(水)、13日(水)、20日(水)、27日(水)、3月6日(水)の全8回 ●時間: 午前9時~午後3時 ※会場使用料として1人1回300円の負担をお願いします。
- 持ち物: 毛糸(リサイクルでも可)、編み棒、昼食、編み図などがあればお持ちください。 ※編みたいものをお考えください。
- 場所: 学びいな研修室
- 申し込み・問い合わせ: 古川和子さん ☎(66)3339

門松づくり教室受講者募集

新しい年を手作りの門松で迎えてみませんか。本格的な門松とミニ門松の2種類から選んで作ります。

- 日時: 12月21日(金) 午前9時~正午
- 内容: ①門松一対(110型) ②ミニ門松一対(30型)
- 材料費: 2,000円程度
- 場所: 学びいな研修室
- 定員: ①②ともに10人程度
- 申し込み: 12月14日(金)までに学びいなへ申し込みください。定員になり次第締め切ります。



ミニ門松(30型)



門松(110型)

パソコン講習会 Excel ~活用編~受講者募集

家計簿や健康管理表などを作成して、グラフの挿入や関数の使い方を学習します。(Excel 経験者向け)

- 日時: 25年2月6日(水)、8日(金)、13日(水)、15日(金)、18日(月)、20日(水)
- 時間: 午前10時~正午
- 場所: 学びいな研修室
- 定員: 10名
- 受講料: 1,500円程度(テキスト代)
- 申し込み: 学びいな ☎(72)0180 ※定員になり次第締め切ります。

成人式の申し込みはお済みですか

平成25年度の成人式を下記のとおり開催します。参加を希望する人でまだ申し込んでいない人は、12月20日(木)までに申し込んでください。期限を過ぎると、当日配布する「成人式のしおり」に氏名を掲載することができなくなりますので、ご了承ください。

- 日時: 25年1月13日(日) 午後1時~1時50分(出席者受け付け) 午後2時~3時15分(式典・記念撮影)
- 場所: 学びいな ☎(72)0180
- 対象: 平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で、下記のAまたはBに該当する人
- A. 町内に住民登録をしている人(卒業した中学校は問いません)
- 9月末日現在で町内に住民登録をしている人には、往復ハガキで案内を送りました。「出席する」「出席しない」のどちらかを○で囲んで返信してください。10月以降に住民登録をした人で出席を希望する人は、電話で学びいなに申し込んでください。
- B. 町内の中学校を卒業した人(住民登録の有無は問いません)
- 9月末日現在で町内に住民登録をしていない人には、往復ハガキの案内を送っていません。出席を希望する人は、学びいなに申し込んでください。家族などが代理で申し込む場合は、新成人の氏名、生年月日、住所、電話番号を申し出てください。

猪苗代町史を販売しています

町生涯学習課では、昭和50年代に発刊された「猪苗代町史」を販売しています。

猪苗代の自然の生い立ちから古代・中世・近代への変遷の歴史や、町内の集落の成り立ちなどを収めた「歴史編」。猪苗代に生活していた人々の生活様式から、交通・習慣・信仰・民俗芸能に加え、猪苗代に伝わる昔話や伝説などを収めた「民俗編」。磐梯山や猪苗代湖の成因、猪苗代の地形的特徴や気象・気候の特色に加え、猪苗代に生息する動植物の紹介など幅広く収められた「自然編」の3編の販売となります。

- 価格: 下記のとおりです。
- ◆猪苗代町史~歴史編~ (1206ページ) 4,800円
- ◆猪苗代町史~民俗編~ (919ページ) 4,000円
- ◆猪苗代町史~自然編~ (543ページ) 3,500円
- 問い合わせ・販売場所: 町体験交流館(学びいな)内生涯学習課 ☎(72)0180



第11回「母から子への手紙コンテスト」表彰式が開催されました

第11回を迎えた「母から子への手紙コンテスト」の表彰式は12月2日、学びいなで開催されました。表彰式では、最終選考委員でもある芥川賞作家で僧侶の玄侑宗久さんが「東北の底力」と題して講演。会場に詰めかけた聴衆を魅了しました。

10月13日に行われた一次選考会では、町内のお母さん66人が、全国から寄せられた973点の作品を審査。11月5、6の両日開かれた最終選考会では、玄侑宗久さん、エッセイストの大石邦子さん、春日居郷土館・小川正子記念館名誉館長の末利光さん、一次選考委員代表の小林光子さんの4人が厳正に審査し、大賞、準大賞、日本郵便株式会社賞各1点、優秀賞7点、佳作41点の入賞作品を決定しました。

見事、大賞を受賞した松村則子さん(千葉県)の作品を紹介します。

娘がいつの日からか、ロボットになりました。それも、五、六語しか喋らないポンコツ・ロボットです。「宿題やったの?」「ウザッ!」「この靴下、かわいいと思わない?」「キモッ!」「ゴミ捨ててきてくれないなら、弁当無しよ!」「恐ッ!」おねだりする時だけ、「超カワイイ!」「超ホシイ!」そんなポンコツ・ロボットから、ある日、間違いメールが届きました。

「レナ、宿題やった?尊敬する人、誰にした?私は、美智子様 2、お母さん 3、米倉涼子、(えッ?私って、米倉涼子よりも上なの?)」

それからというもの、「ウザッ!」「キモッ!」「恐ッ!」も、「本当はお母さん大好き」に聞こえてしまっんです! (笑)

「健全な社会環境づくり運動」標語コンクール 最優秀作品を紹介します

町青少年健全育成町民会議が募集した「健全な社会環境づくり運動」標語コンクールには481点の応募があり、各部門から最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作3点選ばれました。

- それぞれの部門の最優秀作品を紹介します。
- 小学生の部 千里小学校 半谷 昂大さん 夢に向かってがんばろう あなたの未来 無限大
- 中学生の部 東中学校 柴田 菜摘さん あいさつに 笑顔をそえて 私から
- 高校生の部 猪苗代高等学校 鈴木 柊也さん 母親の 早起きさっそく 愛情弁
- 一般の部 新町イ 市田 悟さん 夢のある 若人育てる 猪苗代

◆学びいな・図書室の休館日◆

学びいなと図書室の12月と翌年1月の休館日は12月24日(月・祝)、27日(木)~翌年1月4日(金)、14日(月・祝)、28日(月)です。

教育委員会コラム

第三十一回

土津神社では毎年、5月3日に春季大祭、9月21日に秋季大祭、新穀感謝祭が11月3日に行われる。素人考えながら「神道」の起源につながる古い形が保存されていて、参列していると、一瞬ではあるが、わが国の遙かな昔に還ったようである。なつかしく、ほっとするような心持ちになる。

祝詞奏上、玉串奉奠など一連の儀式が終わって、氏子総代様のあいさつがある。ほぼ毎年のように、春はその年の豊作の祈願秋の大祭と新穀感謝祭は作柄の報告とお礼を土津霊神に申し上げる内容となっている。昔から変わらず坦々と繰り返されているようでもあり、我が国の原点を示すものではないだろうか。

神道はその始まりが大変古く、縄文・弥生の頃から日本の風土と日本人の生活習慣や精神性に基つき、自然発生的に生じたとされ、他の宗教のように教祖や開祖の存在はない。

5世紀以降、外来宗教(仏教、儒教、道教など)の影響を受けながら次第に体系化され、特に仏教とは神仏混淆などの時代を経て今に至っている。

古いしきたりや建物、遺跡などの存在は、町の品格を高める。古いものがない町は、思い出せない人間と同じで、何となく薄っぺらな感じがしないでもない。

【注】神仏混淆 神道と仏教を調和・融合させること。

(土屋)

年末年始

年末年始前に役場の手続きは済ませましょう

町役場の業務は、12月29日(土)から新年1月3日(木)まで休みになります。証明書などが必要な人は、早めに手続きをしてください。また、水道の開閉栓はできませんので、使用開始(停止)予定のある人は、早めに手続きをしてください。

▼家庭生ごみ収集
12月29日(土)から新年1月3日(木)までの6日間は実施しません。家庭生ごみ回収カレンダーで収集日を確認してください。

▼し尿くみ取り
12月29日(土)から新年1月3日(木)までの6日間は実施しません。休みに入る前に業者に依頼してください。依頼先は、ごみリサイクルカレンダーに掲載してありますので確認してください。

▼問い合わせ先
町民生活課 生活環境業務
☎(62) 2114

▼問い合わせ先
総務課 行政管理業務
☎(62) 2111
町民生活課 町民生活業務
☎(62) 2114
上下水道課 水道管理業務
☎(62) 5622

▼ごみ収集
12月29日(土)から新年1月3日(木)までの6日間は実施しません。ごみリサイクルカレンダーで収集日を確認してください。

深くお詫びして訂正します。ごみ出しの際はご注意ください。

▼問い合わせ先
町民生活課 生活環境業務
☎(62) 2114

ごみカレンダーの1月表記に誤りがあります

【誤】○1月7日(成人の日) 収集休み
○1月14日 缶
【正】○1月7日 缶
○1月14日(成人の日) 収集休み

申告

会津ロイヤルプラザに申告会場を開設します

税務署では、所得税、個人事業

業者の消費税及び贈与税の確定申告書の作成を行うための会場を開設します。

▼日時
25年2月1日(金)～3月15日(金) 午前9時～午後4時(土日・祝日除く)

▼場所 会津ロイヤルプラザ2

年末年始町内医療機関診療予定表(12月28日～1月6日)

×：休診

医療機関名	日にち曜日	12/28金	12/29土	12/30日	12/31月	1/1火	1/2水	1/3木	1/4金	1/5土	1/6日
浅見クリニック(63) 2200	午前	13時まで	×		×	×	×	×	13時まで	×	
	午後	×	×		×	×	×	×	×	×	
小川医院(62) 2132	午前	×		×	×	×	×	×	×		
	午後	×		×	×	×	×	×	×		
かねこクリニック(72) 0660	午前			×	×	×	×	×			×
	午後		×	×	×	×	×	×	×	×	×
野崎医院(66) 2245	午前			×	×	×	×	×			×
	午後		×	×	×	×	×	×		×	×
マリアクリニック(77) 2700	午前		×	×	×	×	×			×	×
	午後		×	×	×	×	×			×	×
矢吹医院(62) 2169	午前					×	×	×			×
	午後				×	×	×	×		×	×
町立病院(62) 2350	午前		×	×	×	×	×	×			×
	午後		×	×	×	×	×	×			×

夜間救急 会津若松市夜間急病センター ☎(28) 1199 (年中無休)

年中無休 午後6時30分～午後10時30分

ただし、12月30日～1月3日の間は特別な診察時間になります。

(午前10時～午後4時、午後5時～午後10時30分)

水道

水道管の凍結や破損に備えた賢い防寒対策を

水道管の防寒対策はお済みですか。気温が0度以下になると、水道管などが凍結し水が出なくなったり、破損します。

▼水道管を凍らせないために

- ① 水抜き栓で管内の水を抜く
- ② 水道管に保温材や電熱ヒーターを巻く
- ③ 蛇口から適量の水を流しておく

▼問い合わせ先
上下水道課 水道施設業務
☎(62) 5622

保温材をはがしてタオルなどをかぶせ、その上からぬるま湯をかけながらゆっくり溶かします。熱湯を直接かけると蛇口や管が破裂する場合がありますので注意が必要です。

▼止水栓の点検をお忘れなく
屋内の水道管を修理したり、蛇口を交換したりするにも、止水栓で水を一時止める必要があります。積雪前に場所を再確認してください。また、老朽化しているような場合は、左の町指定業者に修理・交換を依頼してください。

▼問い合わせ先
上下水道課 水道施設業務
☎(62) 5622

平成24年度 年末年始水道管修理担当割当表

担当日	指定給水装置工事業業者	電話番号
24年12月29日	(株)五十嵐建設工業	(62) 3861
	(有)鈴木設備	(62) 3520
	小熊建設	(64) 2508
12月30日	金子工業(株)	(64) 2151
	佐光設備	(66) 4196
	難波設備工業所	(62) 2839
12月31日	渋谷建設(株)	(64) 2425
	(有)会津燃料	(62) 3229
	(有)猪苗代工務店	(62) 4645
25年1月1日	大栄工業(有)	(64) 2802
	(有)阿部伊三郎商店	(62) 3626
	(有)渡部住宅設備機器	(66) 2868
1月2日	(有)本間建設	(65) 2701
	中善商店	(66) 2345
	伊藤配管工業	(62) 3018
1月3日	宇南山設備	(65) 2265
	小椋建設林業(株)	(64) 3329
	(有)笠間設備工業	(62) 2883

白色申告の記帳・帳簿保存制度対象者が拡大

個人の白色申告者のうち、前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が300万円を超える人には記帳と帳簿書類の保存が必要とされてきました。

26年1月からは、これらの業務を行う全ての人(所得税の申告をする必要がなく、住民税の申告だけをする人を含みます)に必要となります。

記帳・帳簿などの保存制度や、ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。詳しくは、会津若松税務署に問い合わせ

税金

自動車の廃車などに伴う登録手続きは確実に

自動車税は、毎年4月1日現在で運輸支局に登録されている名義上の所有者(割賦購入の場合には使用者)に課税されます。例年「持っている車」の納税通知書がきた、「納税通知書が届かない」など、多くのトラブルが発生しています。納税通知書が間違いなく届くように、次のような場合は3月31日までに運輸支局で登録手続き(移転・変更・まつ槽)をしましょう。

▼手続きが必要な場合

- ・住所が変わった
- ・自動車を人に譲った
- ・廃車したなど

▼問い合わせ先
会津地方振興局県税部
☎(29) 5261

健康

外部被ばく線量などあなたの健康見守ります

福島県では、原子力災害による放射線の影響を踏まえ、県民の健康を長期にわたり見守っていきます。その出発点として「県民健康管理調査基本調査問診票」を提出した人には、23年3月11日から7月11日までの外部被ばく線量を通知しています。

現時点で通知が届いていない人は、現在急ピッチで作業を進めていますので、もうしばらくお待ちください。まだ提出していない人は提出をお願いします。

●**出前書き方説明会・相談会**
県と県立医科大学では、「県民健康管理調査基本調査問診票」についての出前書き方説明会・相談会を県民の要望に応じて開催します。

▼**開催日時**
土・日・祝日を除く午前9時から午後4時までの間

▼**人数**
1回あたり10名から15名まで

▼**問い合わせ先**
県立医科大学県民健康管理センター
☎024(547)1786

手当

ひとり親の生活安定や自立の手助けをします

児童扶養手当は、ひとり親家庭の生活の安定と自立を助けるために支給されます。

▼**対象者**
次のいずれかに該当する子どもを監護している父または母、もしくは父母に代わって子どもを養育している人。

※子どもの年齢は18歳に到達する日以後の最初の3月31日を迎えるまで(中度以上の障害を有する場合は20歳未満)

①父母が婚姻を解消した
②父または母が死亡した
③父または母が政令で定める程度の障害の状態にある
④父または母の生死が明らかでない
⑤その他(父または母が1年以上遺棄している、父または母が1年以上拘禁されている、母が婚姻によらないで懐胎した、子どもの父または母が母または父の申し立てにより保護命令を受けた場合など)

※次のような場合、手当は支給されません。
○子どもが

支援

空き家古民家活用推進事業で被災者支援を

要件を満たす空き家を改修し、被災者等に貸し家として提供する場合に、一定の条件を満たせば、工事費の3分の1かつ100万円までの補助を受けることができます。

空き家について、売買または賃貸の意向がある人は左記に問い合わせてください。

▼**問い合わせ先**
福島県建築指導課
☎024(521)8184

福島県耐震化リフォーム等推進協議会
☎024(563)6213

住宅二重ローンによりお困りの人を助けます

福島県では、東日本震災で住宅に損害を受けた人の生活再建を支援するため、住宅の二重ローンに対する利子補給を行います。災害程度や債務残高などの条件がありますので、詳しくは左記に問い合わせください。

▼**問い合わせ先**
福島県建築指導課
☎024(521)8184

相談

相談ごとお聞きしますお気軽にお越しください

行政相談は、役所(国、県、市町村)や特殊法人(NITなど)の仕事について、苦情や、わからないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決のお手伝いをします。定例相談は毎月1回第3水曜日に開催しています。

▼**猪苗代町行政相談委員**
宮沢 重正さん(下館)
☎(66)3995

▼**開催日時**
12月19日(水)、1月16日(水)
午後1時~午後3時

▼**開催場所** 町役場3階日本間
▼**その他** 相談無料・秘密厳守
▼**問い合わせ先**
総務課 秘書広報業務
☎(62)2111

告示

・第116号「公売通知書の公示送達について」

掲示板

▼**手当を受ける手続き**
次の書類を添えて保健福祉課で手続きしてください。
①認定請求書
②請求者と対象になる子どもの戸籍謄本または抄本および世帯全員の住民票
③その他必要な書類
所得制限限度額や必要な書類など、詳細については左記に問い合わせください。

▼**問い合わせ先**
保健福祉課 社会福祉業務
☎(62)2115
県児童家庭課
☎024(521)7176

所得制限限度額表 (単位:円)

扶養親族などの数	本人		扶養義務者の限度額
	全部支給	一部支給	
0人	190,000	1,920,000	2,360,000
1人	570,000	2,300,000	2,740,000
2人	950,000	2,680,000	3,120,000
3人	1,330,000	3,060,000	3,500,000
4人	1,710,000	3,440,000	3,880,000
5人	2,090,000	3,820,000	4,260,000

※なお扶養親族の年齢により限度額が加算されます

扶養親族の年齢	加算額
0~16歳未満	0
16~19歳未満	150,000
19~23歳未満	150,000
23~70歳未満	0
70歳~	100,000

公告

・第50号「平成24年4月期農用地利用集積計画の一部取消しについて」
・(農業委員会農地業務)
・第51号「農用地利用集積計画の公告について(11月)」
・(農業委員会農地業務)
・第52号「抑留犬の公告について」(町民生活課生活環境業務)
・第53号「抑留犬の公告について」(町民生活課生活環境業務)

▼**告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧ください。それぞれ担当課に問い合わせください。**

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成24年10月31日現在)

町村別	年別			
	平成24年	平成23年	増減	増減率%
猪苗代町	66	64	2	3.1
磐梯町	15	10	5	50.0
裏磐梯	9	7	2	28.6
計	90	81	9	11.1

罪種別	町村別					
	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	24年	23年	24年	23年	24年	23年
窃盗犯計	44	55	8	9	7	7
空き巣			1			
金庫破り						
事務所荒らし	1					
出店荒らし	2	4		1		
倉庫荒らし	1					
侵入盗その他	3	2		1		1
置き引き	6					
車上ねらい	5	5	1	1	2	2
部品ねらい		1				1
脱衣場ねらい		3				1
自販機ねらい						
万引き	4	14				
職場ねらい			1			
さい銭盗	4	1				
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗	2	7	2	2	2	1
非侵入盗その他	7	7	3	4	1	3
自動車盗	1					
オートバイ盗						
自転車盗	8	11				
その他の乗り物盗						
暴行・傷害			2			1
詐欺・横領	3	3				1
遺失物等横領	1		2			
器物損壊	15	4	2			
その他の刑法犯	3	2	1	1		
総計	66	64	15	10	9	7
増減		2		5		2

2 交通事故状況

死亡事故	3	2	0	0	0	0
増減		1		0		0
人身事故	86	73	12	6	7	4
増減		13		6		3

町の人口

24年11月1日現在現住人口

人口	15,464人
世帯数	5,070戸
出生	11人
転入	32人
死亡	28人
転出	30人

募集

海外体験で自分の世界を広げてみませんか?

文部科学省所管の国際青少年研修協会では、春休みを利用した海外派遣の参加者を募集しています。

- 内容 ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験など
- 派遣先 アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダなど
- 日程 3月24日(日)～4月5日(金)の間の9～12日間
- 対象 小学3年生～高校3年生 ※内容により異なる

●参加費 29.8～43.8万円(共通経費は別途)
●申込締切 2月4日(月)
福島市で説明会の開催を予定しています。詳しくは下記にお問い合わせください。

●国際青少年研修協会
☎03(6459)4661

東京の会津学生寮では寮生を募集しています

会津学生寮では、東京近郊の大学に就学する学生を対象に入寮生を募集します。

- 所在地 東京都文京区
- 応募資格 次の全てに該当する男子生徒
- ・健康で共同生活ができる
- ・現在会津に住んでいるか保護者が会津出身

・東京都やその近郊の大学(4年制)に入学するか2年生に進級する

- 募集人数 13名程度
- 費用 入寮金7万円、月額寮費4万7千円(個室、月曜日から土曜日まで朝夕食付き)

●申込方法 入寮願用紙(会津若松市教育委員会備え付け)に必要事項を記入の上申し込む※大学の合格通知書の写しと出身高校で交付する調査書を添付
●申込期間 25年1月15日(火)～2月12日(火)
詳しくは下記にお問い合わせください。

●会津若松市教育委員会教育総務課
☎(39)1302

相談

被災者相談ダイヤルは震災の悩みに応えます

ふくしま心のケアセンターでは、東日本大震災や原発事故の被害で悩んでいる人のために電話相談を始めました。被災やその後のストレスにより悩みを抱えている人、その支援をしている人などからの相談を受け付けます。

- 被災者相談ダイヤル「ふくここライン」 ☎024(531)6522
- 時間 午前9時～正午、午後1時～5時 ※専門の相談員が相談にのります
- 会津ふくしま心のケアセンター ☎024(535)8639

被災支援

震災孤児・遺児を毎月500円で応援できます

愛知ボランティアセンターでは、東日本大震災で親を亡くした子どもたちを応援する「ワンコインサポーターズプロジェクト」を実施しています。このプロジェクトは、サポーターに毎月500円からの応援金を自動送金してもらい、毎年孤児・遺児の皆さんに贈るものです。

- 登録方法
- ①所定の銀行口座に毎月11日の自動送金となるよう手続きする
- ②ボランティアセンターに名前・住所などを手紙または電話で連絡する
- 所定の銀行口座など、詳しくは下記にお問い合わせください。
- 愛知ボランティアセンター 代表 久田光政 ☎090(6590)3117

消防署

冬季間の消火栓などの除雪にご協力ください

冬季間は、暖房器具を使う機会も増え、火災が非常に発生しやすくなります。消防署では火災発生時に消火栓・防火水槽を使用し消火活動を行いますので、自宅の周囲に消火栓などがあれば除雪をお願いします。また消火栓・防火水槽のまわりには雪を捨てないでください。

●猪苗代消防署 ☎(62)4433

12月の献血日程

12月25日(火)
午前9時～午後5時

町役場で全血献血を実施します。
400ミリリットル献血にご協力ください。



善意をありがとうございます

- 青少年健全育成のため
猪苗代ライオンズクラブ 大竹始会長
スライドテント1張(さくらこども園に贈呈)



ライオンズクラブチャーターナイトで別府園長(右)に目録を贈る大竹会長(左)

- 交通事故被害者の自立・社会復帰支援などのため

●JA共済連福島 高荒栄一本部長
車いす5台(町立病院に設置)



前後町長(左)に車いすを贈呈するJAあいつの五十嵐代表理事組合長(中央)ら

- 子どものスポーツ振興のための協力金として
エンジョイゴルフIN会津実行委員会
大塚修一実行委員長 50,000円



大川原副町長に善意を託す大塚修一委員長(中央)と岡本恭直さん(右)

- 災害復興支援協力金として
町内の匿名の方 200,000円
- 災害復興支援協力金として
同じく町内の匿名の方 200,000円

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

今月の納期 (納期限12月25日)	
●固定資産税	3期分
●国民健康保険税	6期分
●介護保険料	6期分
●後期高齢者医療保険料	5期分
●上下水道使用料	12月分
●下水道受益者負担金	4期分

お詫びと訂正

▼広報11月号(No.625)の記事中に誤りがありました。
・8ページ まちのわだ い「老人福祉向上の功績 称える」の記事中「戸田忠吉さん」とあるのは「戸田忠義さん」の誤りです。深くお詫びして訂正します。

編集後記

▼11月18日(日)に行われたふくしま駅伝の取材では、タスキをつなぐ一瞬を逃すまいとして一日緊張していました。町を背負って走る選手の方々は、猪苗代町のヒーローです。本当におつかれさまでした。(新明)
▼今年も久々にスキーをしてみようかと思案中です。今ではカービングスキーが主流だそうですね。長い板しか持っていないので、思い切った買いだ。これは試そうと思う弱気な私です。(矢森)

みんなの美術館

12月は千里小学校のお友達の作品です

Our Museum



遠藤 あいさん(2年)

「私が食べたいケーキ」

紙粘土とビーズ、モールを使ってケーキを作りました。工夫したのは、ケーキや皿にいろいろな色を使ったところです。周りのオレンジ色のところをつけるのが上手にできました。



「グアナコってなに？」

スクラッチ技法(※注)で想像上の生物「グアナコ」を描きました。体に細かい模様をつけるのが大変でしたが、うまくできました。

【注】クレヨンで色をつけた紙を黒い絵の具などで塗りつぶし、先のとがったものでひっかいて絵を描く技法



上原 たいき 大樹さん(4年)

食生活改善推進員コーナー

～旬の野菜でカンタン料理～

No.187

ヨーグルト入り酒かす汁 (高血圧予防メニュー)



■一口メモ■

味噌汁を具たくさんにし、野菜のうまみとヨーグルトのコクをひきだすことで減塩につながります。

【材料】4人分

生鮭 2切れ・だし汁 6カップ・大根 1/3本・ニンジン 1本・ごぼう 1/2本・里芋 2個・しめじ 1/2パック・長ねぎ 1本・酒かす 40g^ア・みそ 大さじ1と小さじ1・プレーンヨーグルト 80g^ア

【作り方】

- ①酒かすはボウルに入れ、少量のだしでふやかしておく。
- ②大根とニンジンは厚さ4～5mmの半月切り、ごぼうは厚さ3～4mmの斜め切りにする。里芋は一口大に切り、しめじは石づきを落とし小房にする。
- ③鍋に①の残りのだし汁と②を入れふたをし、火にかける。煮立ったら弱火にして20分ほど煮て、一口大に切った鮭と2gの長さにつぶ切りにした長ねぎを加えてさらに5～6分煮る。
- ④みそと酒かすを煮汁でのばしながら溶き入れ、最後にヨーグルトを加えてひと煮立ちさせたら、火を止め器に盛って出来上がり。

【一人当たりの栄養量】エネルギー 156kcal^ホ、塩分 1.1g^ア